

市美術館コレクション展	5
私の新春メッセージ	6
セーフコミュニティ再認証を取得	8
冬期職員募集	10
新春恒例 間違い探しお楽しみクイズ	13



新春特別企画 トップ対談

消費者庁長官×久留米市長

2ページ

消費者庁長官

岡村和美

久留米市長

大久保勉

トップが語る
今の仕事、抱く希望

かつての同僚の2人が再会。
本音で迫る未来への指針

久留米市は成長可能性都市ランキングで全国5位。福岡都市圏に隣接しながらも自然に恵まれ、多くの高度医療機関を有し、優れた文化芸術が花開く。子育て世代からシルバー世代まで、その住みやすさは高い評価を得ている。これからさらに発展するには？



11月23日、消費者庁長官室で対談。岡村長官は大久保市長との再会を喜んでいました

新時代の幕開け 国と地方、女性と男性

出合いは25年前

大久保市長 春には、平成から次の時代に。節目に對談ができて感激です。25年前、外資系証券会社で机を並べ、私の参議院時代は数々の貴重な助言も頂きました。今日は楽しいお話を期待しています。

岡村長官 私も、伝統ある広報紙のお正月企画に参加できて光栄です。大久保さんこそ、世界を舞台に輝いて仕事をしておられた。私が金融庁の頃、財務副大臣で、誰もが期待する仕事をなさる、そして多くのことから尊敬される国会議員でした。

男女を超えた活躍

大久保市長 長官は世界で弁護士としてご活躍され、ガラスの天井を打ち破り、女性初の役職も歴任されました。女性活躍の見本

ですね。

岡村長官 女性活躍は、上司や周りの配慮が大事です。要は、男性が変わること。私は、男女を超えて、仕事をこなそうとやってきて、先輩、後輩、チームに恵まれました。

今、消費者庁は若い人を中心に、意識改革が進んでいます。大事なのは女性も男性も働きやすい職場かどうか。久留米の働く女性は増えていますか。

大久保市長 増えています。人と仕事の出合いが課題です。表面的には全国と同じく人手は不足していますが、潜在的な労働力はあります。テレワークなど、多様な働き方を提案し、働ける環境をしっかりと作りたいと思います。

女性登用は市役所でも進めています。管理職の評価を上司・同僚・部下からの「360度評価」にして、女性登用についての項目も評価に加えました。女性も男性も等しく評価し、活躍を期待しています。

暮らしを守る

岡村長官 ところで全国

で今、消費者行政がとても活発です。久留米でも積極的な取り組みが進められていますね。目指すのは、住みやすく持続可能なまち。消費者庁も「誰一人取り残さない社会をつくる」という姿勢で仕事しています。

大久保市長 消費者庁は未来を向いた役所というイメージですね。全ての省庁と関わりながら、国民の気持ちをおくみ取り、課題を解決しようとしている。

岡村長官 消費者庁が生まれた理念がまさにそれ。住民の皆さんの暮らしやすさを考えると、企業にとってもいい流れになります。

人と企業の良い関係

岡村長官 「エシカル消費」はご存知でしょうか。健康や環境、災害復興や弱者支援などの課題解決に取り組む企業や商品・サービスをj選んで購入することで。地域の伝統を守っている商品を購入するなど、社会的に意義のある買い物をしようという考え方で、安心して暮らせる好循環を生み出します。若者を中心に、こういったスタイルがかっ



■岡村和美

昭和32(1957)年東京都生まれ。早稲田大学法学部・ハーバードロースクール卒、日米で弁護士登録。42歳で検事任官。平成15年法務省初の女性課長に就任。法務省大臣官房参事官、金融庁統括官、最高検察庁検事などを経て、26年、女性初の法務省人権擁護局長。28年から消費者庁長官を務める



■大久保勉

昭和36(1961)年久留米市生まれ。京都大学経済学部卒。銀行、外資系証券会社勤務を経て、参議院議員に。財務副大臣、参議院経済産業委員長を歴任。平成30年、久留米市長に就任。趣味はマラソン、マウンテンバイク、読書、旅行



青木繁《天平時代》1904年 石橋財団ブリチストン美術館蔵

久留米市美術館の

コレクションing

きょうも活動中



久留米市美術館
KURUME CITY ART MUSEUM
IBIBASHI CULTURAL CENTER

2019年 1月19日|土| - 3月24日|日|

「修復」「額装」に着目

「久留米市美術館の作品収集は現在進行形」。この意味を込めた「コレクションing」展の第2弾です。新たに収集した作品を展示する他、作品収集後に行う美術館活動にも注目しています。

美術館では、展覧会の他、収集や研究、時には修復や額装といった作業も行われます。これらは展覧会に向けた準備であると同時に、作品を後代に伝えていくための大切な作業です。

さらに充実したコレクションと石橋財団からの新たな寄託作品など、計約100点を通して、常に水面下で行われている美術館活動の一部を紹介します。

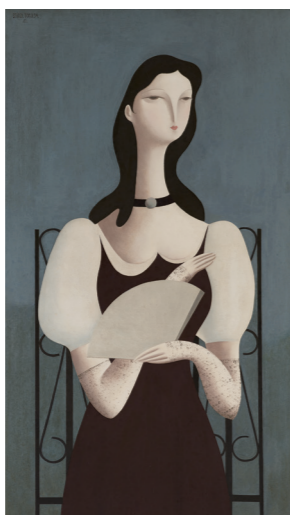
【会期】1月19日(出)から3月24日(日)まで。2月11日(祝)を除く月曜は休館。期間中にミニレクチャーやワークショップなどあり

【料金】500円、65歳以上・大学生300円、高校生以下無料

①久留米市美術館(0942・391131、FAX 0942・393134)



児島善三郎《ミモザその他》1957年



東郷青児《扇》1934年 ©Sompo Museum of Art, 18032



瑛九《黒の中の点》1958年



それぞれのキャラクターを紹介しました

こいいと認識され始めています。
大久保市長 久留米にも伝統ある、優れた技術を持つ企業が多くあります。市民の誇りで、地方の元だと思えます。久留米の祖・井上伝、からくり儀右衛門、ゴム3社を経て、現代もトップシェア企業が数多く立地。近々、それをまとめた冊子を発行するんですよ。

弱い立場を支え 行き着く住みやすさ

シヨソ動画を作成し、私もせっせとセールスをしています。農家の中にはグローバルギャップ(※)を取得している所もあるので、輸出も含めて世界にアピールしたいですね。
岡村長官 久留米ほどの農業都市なら他と比べて優位な物も豊富でしょう。機能性が表示された食品であれば、健康志向の人にとっても魅力的です。オリンピック・パラリンピックも近いから、海外にもアピールできるというですね。

住みやすさ日本一

大久保市長 オリンピックといえば、ケニアやカザフスタン共和国がキャンプに来ますが、決め手は充実した医療。市の特色の一つです。でも魅力はまだまだあって、人と人とのつながりが残っているというのが、私は貴重だと思います。
岡村長官 それは素晴らしい。私たちも、高齢者や障害のある人たちが消費者被害から守るため、近所の人やヘルパーさんなど、地域全体で見守り、支援することを呼び掛けています。
大久保市長 市民同士の

助け合いは大切だと思います。協働は市の政策の柱で、まずは「自助」、そして「共助」。それでは解決できない、待機児童の解消や都市環境の整備のような問題を行政がしっかりと後押し。市民一人ひとりが主役で、元気に明るく暮らせるまちにしたいんです。特に、高齢者、子ども、障害のある人など弱い立場にある人の住みやすさを追求する。その集大成としての「住みやすさ日本一」なのです。

おしゃれで豊かな印象

大久保市長 東京だと通勤1時間は普通ですよ。

久留米は首都圏でいうと、二子玉川みたいな感じ。大きな川があつて緑があり、都会にも近い。役所外と連携して移住政策にも力を入れていきます。
岡村長官 人々がとってもおしゃれに、豊かに暮らしているイメージを持ちました。ユニバーサルな時代にみんなが暮らしやすいまちですね。早く久留米に行ってみたくまりましたよ。
大久保市長 ぜひおいでください。大歓迎します。



「消費者庁 消費者ホットライン188 イメージキャラクター イヤヤン」。相談ダイヤル188に電話し、郵便番号をダイヤルすると、最寄りの消費生活センターにつながります

※グローバルギャップ=農業生産における環境的、経済的及び社会的な持続性に向けた取り組みで、安全で品質の良い農産物をもたらす。その国際認証を受けると「安全で品質の良い食品・非食品の農作物であると世界的に認められた」ことになる



国会議事堂をバックに記念撮影。対談の前には大久保市長が国会議員だった頃の思い出話も

つながりが一番の防災

災害看護専門看護師 岡崎敦子さん (38)

被災者にとつての最善を

久留米大学の中央手術部に勤める岡崎敦子さんは、平成29年12月、九州初の「災害看護専門看護師」に認定されました。国内外で災害現場での看護活動や、看護師への災害看護研修の実施など、幅広い役割を担っています。これまで、岡崎さんは、さまざまな被災地で活動してきました。平成30年7月豪雨では、広島県へ



支援に行きました。限られた資源の中で、避難所での感染症予防やメンタルケアなど、避難者の暮らしを整えることに努めました。一方で、手厚すぎる支援は、時に自立を妨げてしまうと考える岡崎さん。「被災者がその人らしく、自立した生活を送れるようになるために、最善は何なのかを常に考えるようにしています」と話します。

組織を越えた関係づくり

岡崎さんは、災害対策で必要なことは、病院と行政、地域などがつながることだと言います。「専門的な知識やスキルがあっても、個人でできることは限られます。顔の見える関係づくりを進めたい。市民を中心に行政や企業などと防災を考えるチームがつけるといいですね」。3月に市民向けの講座の講師を務めます。「市民の皆さんは、たくさん疑問があると思います。多くの人が参加してもらい、たくさん質問を聞いて、一緒に防災を考えていきたいです」。

中小企業の研究に追い風

世界最小の風洞を開発 ローン・ジョシユアさん (24)

縁の下の力持ち

自動車や建物などの模型に風を当て、影響を測定することを風洞試験と言います。試験装置は、高額で巨大なため、大手企業しか持つことができませんでした。それを小型化し、身近な物にしたベンチャー企業が藤光町にあります。

「風洞は、縁の下の力持ちなんです」。日本風洞製作所社長のローン・ジョシユアさんは話します。「例えば、自転車競技。漕ぐ力の7割以上が空気抵抗で消費されます。効率の良いフォームの研究やウェアの開発などに風洞は欠かせません」。

今までの一般的な風洞は、全長20mほどで、値段も数億円。中小企業には手の届かない物でした。同社は小型化による測定のずれを補正する独自のシステムで小型化に成功しました。「私たちが開発した Aero Opti:m は、全長1mほどで650万円。風洞の民主化と呼んでいます」。



今年は勝負の年

当初のターゲットは競技用自転車でしたが、自動車や航空、レジャー産業など100社以上から引き合いがあり、予想以上の評判。4月から本格的に販売します。「2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向け、多くの選手のために使ってもらいたいです。今年は勝負の1年。製品を一気に広めるチャンスです」。

私の新春メッセージ

災害看護、製品開発、多胎児育児の支援、着物文化の発信。それぞれの道で挑戦を続ける4人に、新年の抱負を聞きました。

明日が少し楽になれば

多胎児の育児を応援 田口亞紗美さん (32)

みんなで集まっちゃえ

「双子や三つ子を育てることは大変」。元看護師、双子の親である田口さんは、多胎児の母親同士のSNSグループで、多くの相談を受けていました。「私にも育児や仕事があるから返信するにも限界があった」。ならば「みんなで集まっちゃえ」と、平成30年1月につくったのが、多胎児家庭同士が集える場を提供する団体「TWIN'S

DAY JAPAN」です。

「つながるだけじゃなく、生活が楽にならないと」。大切にするのは悩みを具体的に解決すること。8月に開いたイベントでは、その視点で物やサービスを選別しました。多胎児用のベビーカーやチャイルドシートなどを紹介。相談ブースにも、人に応じて具体的な助言ができる人を配置しました。

希望を持つ人を増やしたい

「違う立場のつながりも大切」。イベントには成人の双子も来場しました。そこに我が子の将来を見いだす育児中の保護者。一方、双子は親の苦勞を知る機会に。「双子を妊娠中の人に『双子育児に役立つ情報を今のうちに集めて』と先輩が助言する場面もありました」。今年のイベントの感想から手紙を感じています。「ある人から手紙に『明日も頑張ろうと思えた』と書いてあって。こういう気持ちになる人を全国に増やしたいですね」。



日本と世界を着物で結ぶ

KIMONOプロジェクト 高倉慶応さん (50)

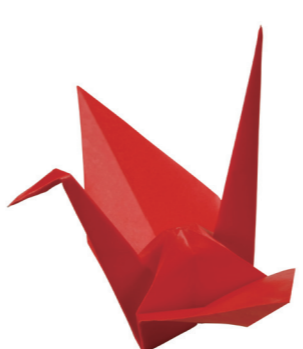
相手を思い、手間暇をかける

2020年の東京オリンピック・パラリンピックに合わせ、世界の国と地域をイメージした着物206着を制作する「KIMONOプロジェクト」。京友禅や西陣織、博多織など全国の着物産地の作家が協力し、現在、約120カ国が完成しています。発案者である高倉慶応さんは、「相手の国の文化や自然、歴史を着物に取り入れてあげられることが、私たちにできる一番のおもてなし」と話します。

デザインは各国の大使館に協力を得ながら決定。相手をよく知り、思いを込めて作ることが、世界の平和にもつながると、高倉さんは信じます。「オリンピックは平和の祭典。この着物も開会式で活躍できるよう、地元の皆さんにもこれまで以上に応援してもらいたいです」。

もう一つのオリンピック

「このプロジェクトは作り手に



とって、オリンピックのようなもの。全国の産地で新たな挑戦や競争が生まれています。日本の伝統文化や着物文化の活性化も、プロジェクトの大きな目的です。着物産地の活性化を、高倉さんは実感しています。「今年は締めくくりに年。皆さんと協力しながら、残りの着物を完成させたいと思います」。



セーフコミュニティ再認証を取得

世界に誇れ

久留米の安全安心

平成25年に久留米市は、セーフコミュニティの国際認証を取得。5年の認証期間満了に伴い審査を受けました。これまでの取り組みが高く評価され再認証を取得。安全安心推進課の職員が市民の皆さん一人ひとりにできる取り組みを解説します。

みんなで取った再認証

高い評価で再認証を取得できたのは、5年にわたる市民の皆さんの地道な活動の結果です。自分たちで安全安心なまちをつくるという思いが成果につながったのだと思います。



安全安心推進課
松本美香主査

セーフコミュニティは、「身の回りで起こるけがや事故は、予防で減らすことができる」という考え方が基本です。でも、いくら予防策を考えても、それを実践する人がいなければ成果は出ません。市民の皆さん

一人ひとりの活動がセーフコミュニティの底力なんです。取り組みは日常の中に
これからは、市民の皆

さんに、取り組みをもっと広げていきたいと思っています。「セーフコミュニティって、よく分からないし難しい」という声も聞きます。でも、実は皆さん気付かないうちにやっているんですよ。
例えば、かばんに反射材を付ける。これも交通事故から身を守る、セーフコミュニティの取り組みの一つなんです。また、地域や保護者の皆さんが通学路に立って、子どもたちを見守ることも立派な活動です。普段から、自分ができるこ

とを気軽にやるだけではないんですよ。
他にも、一人ひとりが実践できる取り組みはたくさんあり、年齢や生活スタイルによってそれぞれ違います。日ごろから、けがや事故を予防する意識を持って、まずは自分ができることを探してほしいですね。再認証式典に合わせて開催した、「セーフコミュニティフェスタ」で、市民の皆さんにいろんな体験をしてもらいました。その中から、取り組みのヒントを紹介します。

「1日10回」で転倒予防



転倒予防体操

高齢者のけがの52%は転倒によるもの。足の筋力やバランス感覚の衰えなど、身体機能の低下が原因。作業療法士の指導による体操で転ばない体づくりを学びました。

one point 足指グーパーで転びにくい体に

足の指を鍛えると、踏ん張る力が強くなり、転倒しにくい体に。足指体操が効果的です。足の指でグー・パーをそれぞれ5秒間10回繰り返します。簡単なので無理なく毎日続けられますよ。

自転車は「三つの左」を意識して



自転車シミュレーター

自転車事故の34%は10歳代で発生しています。自転車に乗ることが多いのに、交通ルールが十分に守られていないようです。シミュレーターでヒヤリとする瞬間を体験し、ルールの大切さを実感しました。

one point 意外と知らない安全ポイント

自転車の三つの左を知っていますか。車道の左側を通行。車が通る右側を避けて左から乗り降ります。前輪がロックしないようにブレーキは左から。三つの左で車との事故や転倒を防げます。

災害への備えは「何をどれだけ？」



防災パネル展示

地震などの災害対策として、非常時の備えや建物の耐震化などについて紹介。災害時、支援が来るまでの3日分の食料が必要ですが、市民の48%しか食料を備蓄していないという調査結果もあります。

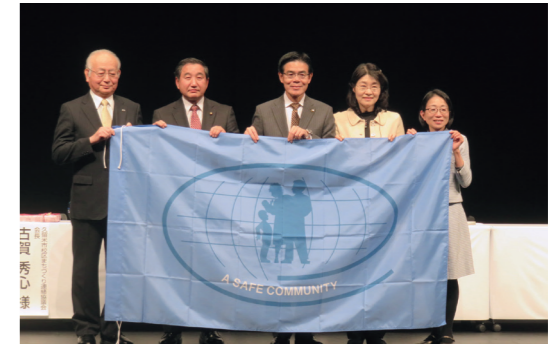
one point 生活の中で備蓄習慣を

缶詰やレトルト食品などを少し多めに買って貯めておいて、食べた分を買い足す「ローリングストック法」がお勧め。無理なく簡単に備蓄習慣が身に付きます。電池などの日用品にも応用できます。



大久保市長から表彰状を受け取る、最優秀賞を受賞した前迫知弥さん（高良内小4年）

大久保市長は、「市民の皆さんの取り組みのたまものです。この再認証を機にこれまで以上に安全安心なまちづくりを進めたい」と話しました。
式典に合わせて、セーフコミュニティ標語の表彰式が行われ、受賞者に市長が表彰状を手渡しました。
安全安心推進課 ☎0942・30・9094、FAX 0942・30・9706



国際セーフコミュニティ認証センターから認証旗が贈られました

世界トップクラスの評価

再認証には、5年間の成果を示す書類審査と現地審査が必要です。平成30年7月に行った現地審査では、防災や防犯、交通安全など、八つの対策委員会の取り組みを発表しました。
審査では、国際セーフコミュニティ認証センター審査員から「データの収集や分析力の高さ、市民の皆さんの協働の広がりや継続性が世界トップクラスである」と高い評価を受けました。



大久保市長や審査員などが合意書へ署名し、再認証が正式に決定しました

次のステップへの契機に

12月8日、久留米シティプラザで、セーフコミュニティ再認証式典が開かれ、



久留米市美術館

とき・ひと・美をむすぶ

市美術館のイベントや所蔵作品を紹介します。

8期目の石橋正二郎記念館

石橋正二郎記念館の作品展示コーナーは、1月4日(金)から8期目となります。同コーナーでは、青木繁の作品収集に始まった正二郎の美術コレクション形成の歴史、青木作品の収集を勧めた坂本繁二郎や自身が傾倒した藤島武二ら、正二郎と関わりのあった画家たちのことをこれまでも紹介してきました。

今期は、「洋画と日本画」というテーマで、青木繁と吉田博の洋画、富田溪仙と近藤浩一路の日本画を展示しています。正二郎の美術コレクションに洋画が多いのは、彼が日本画より洋画を好んだからです。彼は洋画と日本画のそれぞれの良さを認識した上で、「すみからすみまでびっしり描きこまれている」画面に油絵画家の「努力」を感じ取りそこに共感したのです。今期は3月31日(日)までです。【副館長：森山秀子】

市美術館 (☎ 0942・39・1131、FAX 0942・39・3134)



青木繁《月下滞船図》1908年 石橋財団ブリタニオン美術館蔵



子どもたちと、まちと、文化の明日を元気にする

久留米シティプラザ



シティプラザの主催・提携イベントを紹介します。

KBC ラジオ 65周年公開放送イベント

■日時 1月12日(日) 11時～16時 ■会場 六角堂広場 ■内容 KBC創業の地、久留米シティプラザでラジオ公開生放送イベント開催。KBCアナウンサー沢田幸二ほかパーソナリティーも大集合。スペシャルゲストは久留米出身の石橋凌 ■料金 無料

ふしぎなふしぎな音のコンサート

【①0歳から】■日時 3月16日(日) 11時～ ■内容 赤ちゃんを楽しめる打楽器コンサート

【②3歳から】■日時 3月16日(日) 14時～ ■内容 打楽器の振動を体で感じるコンサート

いずれも会場はザ・グランドホールステージ上。出演は打楽器・前田啓太ほか。定員は各60人程度・先着順。料金は全席自由1,000円。小学生以下は500円。②は2歳以下の入場はできません。

【連携中枢都市圏先行発売】■1月19日(日) 10時～25日(金) 19時・シティプラザ窓口。対象は久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町に住んでいる人。購入時に住所を確認できる物が必要

【一般発売】■1月26日(日) 10時・シティプラザ窓口・ホームページ

市久留米シティプラザ (☎ 0942・36・3000、FAX 0942・36・3087)

音楽劇 ライムライト

■日時 5月2日(木) 18時～、3日(金) 13時～ ■会場 ザ・グランドホール ■内容 チャールズ・チャップリンの傑作映画の舞台化。老芸人と若きバレリーナの切なく美しい恋物語を名曲「エターナリー」と共に上演。出演は石丸幹二、実咲凜音、矢崎広ほか ■料金 指定席1万1,000円 ■先行発売 1月20日(日) 10時～19時・シティプラザ窓口・ホームページ ■一般発売 2月2日(日) 10時・シティプラザ窓口・ホームページ、各プレイガイドなど

市ピクニックチケットセンター (☎ 050・3539・8330、www.picnic-net.com)



平成30年度冬期職員募集

久留米を支える「その思い」

久留米市は冬期採用試験を行います。募集するのは任用期間がある職員と正規職員です。久留米に愛情を持ち、久留米のために力を尽くしたいと思う人を待っています。

人事厚生課 (☎ 830・8520 住所記入不要、☎ 0942・30・9056、FAX 0942・30・9706)

任期付短時間勤務職員

■事務職・29人

【選考方法】1次試験・基礎能力試験、適性検査、2次試験・面接

■身体障害者対象・1人

【選考方法】1次試験・基礎能力試験、適性検査、面接

いずれも、任用期間は来年4月1日から3年間。勤務時間は週30時間。申し込み方法は1月4日(金)から17日(木)までに申込書を人事厚生課へ。郵送は1月15日(火)(消印有効)まで

任期付短時間勤務職員として、司書や保健師、社会福祉士、臨床心理士なども募集します。また、嘱託職員や、保育士や栄養士の任期付非常勤職員も募集予定。随時、情報ほっとラインに掲載します。

正規職員

獣医職・1人

【採用日】来年4月1日

【申込方法】人事厚生課に連絡

受験資格や給与などの詳細は、試験案内や市ホームページで確認してください。

申込書は、人事厚生課や本庁舎1階総合案内、各総合支所地域振興課、各市民センター、各図書館・室などに準備。市ホームページからもダウンロードできます。

市ホームページ「職員採用情報」へのリンク



30年度の新規採用職員にもあふれる思いを持つ人がたくさん



KBCが大特集 毎日、久留米情報

65年前に久留米で誕生した九州朝日放送が、創立65周年事業として、県内60市町村を1週間ずつ特集する「ふるさとWish」を始めます。その初回が久留米市。1月6日(日)から13日(日)まで、テレビやラジオで、久留米のグルメや物産、元気な企業や人など、久留米の魅力がたっぷり放送されます。また同局の新キャラクター「アイタカ」が市内を巡回。地元の名話を紹介します。期間1月6日(日)～13日(日) 番組「ラジオ」川上政行朝からしゃべりすぎ! 「PAON」など「テレビ」アサデス。KBC「シリタカ」前川清のタビ好き など 九州朝日放送地域企画部 (☎ 092・752・5162、FAX 092・721・1288)



市内各所に貼られるポスター

間違い探し

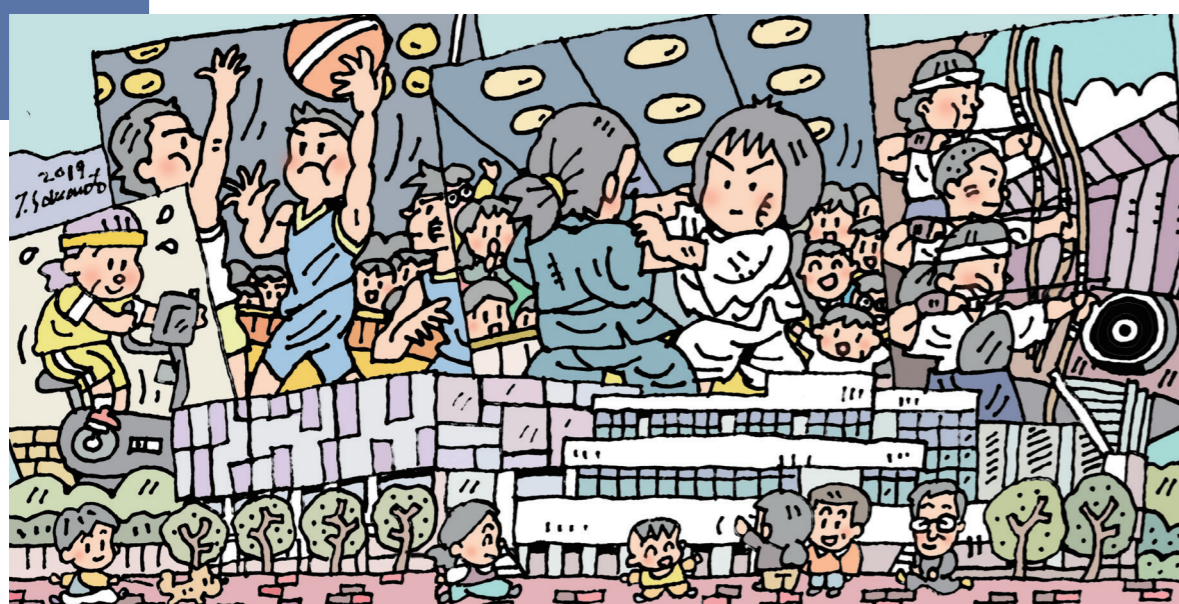
お楽しみクイズ

スポーツのまち 全部見つけれられるかな?

A



B



正解者の中から抽選で10人に図書カードを差し上げます

上のA・Bのイラストを見比べてください。間違いは全部でいくつあるでしょう。次の①～③から選んでください。印刷上のにじみなどは含みません。

- ① 6 ② 7 ③ 8

【申込締切】1月15日(火) (必着)
【申込方法】答え、住所、氏名、年齢、電話番号、紙面への要望や意見をはがき、電子メールで連絡。複数の応募は不可。なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます

〒広報戦略課 (☎830・8520 住所記入不要、
✉kouhou@city.kurume.fukuoka.jp)



「余震に気をつけろ」などと声を掛け合いながら作業を進めました

観覧車のゴンドラから救出
鳥類センター防災訓練

鳥類センターで、12月10日、地震による停電を想定した防災訓練が行われました。観覧車内に取り残された来園者を救出するため、久留米広域消防本部の高救助隊が出動。命綱を付けた隊員が支柱を伝ってゴンドラに接近し、来園者に見立てたタミール人形をロープを使って地上に降ろしました。隊員たちは、本番さながらの緊張感の中、救出の手順を確認していました。



アンコールで第5楽章「河口」を観客と一緒に歌いました

市民合唱団が熱唱
混声合唱組曲筑後川
初演50周年記念演奏会

12月9日、混声合唱組曲「筑後川」の初演から50周年を記念した、久留米音楽協会の演奏会が石橋文化ホールで開かれました。筑後川は、詩人丸山豊と作曲家團伊玖磨という久留米ゆかりの2人が手掛けた合唱組曲。昭和43(1968)年に同合唱団が初演し、今でも全国各地で歌い継がれる名曲です。初演当時のメンバーも出演し、力強い歌声を響かせました。

市政の動き

KBCと
防災協定を締結

久留米市と九州朝日放送は「防災パートナーシップに関する協定」を締結しました。地震や豪雨などの際、市が提供する避難情報などを速やかにテレビやラジオで放送するというものです。12月14日の締結式では、災害による被害を減らすため協力していくことを確認しました。今後、災害映像を活用した啓発なども連携して取り組んでいきます。
(☎防災対策課(☎0942・30・9074、FAX0942・30・9712))



民放テレビ局と災害協定を締結するのは今回が初めてです

テレワーク推進へ
国の調査対象に

働き方改革の取り組みが求められる中、注目される「多様な働き方」。その一つ「テレワーク」とは、ICTを活用した、場所を選ばない働き方です。障害や子育てなどで通勤が難しい人でも働きやすくなります。テレワークの導入を促している久留米市は、総務省が行う「まちごとテレワーク調査事業」の対象になりました。同事業では、関係団体へのアンケートなどを実施。導入の現状や課題を把握し、方策を検討します。
(☎労政課(☎0942・30・9046、FAX0942・30・9707))



先進企業「アマゾンジャパン」の担当者を引き、11月に市内で開かれたテレワークセミナー

冬の氷上運動会

■1月27日(日)10時30分～12時30分 ■スポガ久留米 ■対象5歳以上 ■料金500円 ■定員300人・先着順 ■申込開始1月15日(火)10時

◎市スケート連盟(同所内、☎34・7007、FAX 32・0894)

地球環境講演会

■1月27日(日)13時～16時 ■文化センター共同ホール ■内容講演「地球はどうなる？」(講師=地球村代表・高木善之氏) ■料金900円。当日は99円増し。大学生500円。高校生以下は無料。チケットは申込先、石橋文化センターで販売 ◎同実行委員会の井上さん

(☎080・3943・5460、FAX 82・0978)

引きこもりを考えるフォーラム

■1月27日(日)13時30分～16時30分 ■えーるピア久留米 ■対象引きこもりの子どもを持つ親など ■内容「わが子を社会につなごう」をテーマに支援機関の紹介や交流会 ■料金無料 ■定員70人・当日先着順

◎福岡楠の会の吉村さん (☎080・6457・3216、☒fukuokakusunokai723kan@gmail.com)

日本健康マスター検定

■2月24日(日)①11時～12時・ベーシックコース、②14時～15時20分・エキスパートコース ■久留米大学御井キャンパス ■内容健康に関する知識を評価する検定 ■料金①5,000円、②8,000円 ■申込締切1月21日(月) ■申込方法申込先ホームページ

◎日本健康マスター検定の中川さん (☎090・9726・2525、FAX 03・6257・1938、☎https://kenken.or.jp/)

市民合同芸能祭

■2月3日(日)10時～16時 ■シティプラザ ザ・グランドホール ■内容日舞、合唱、ダンスなど ■料

金無料

◎校区まちづくり連絡協議会 (☎30・9243、FAX 30・9711)

ちくご路かわら版

久留米市と共に久留米広域市町村圏を形成する大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町のイベントなどを紹介します。

【大川市】風浪宮大祭

■2月9日(土)から11日(祝)までの9時～17時 ■風浪宮周辺 ■内容潮井まいり、御神幸、流鏝馬、植木市、裸ん行など。西鉄柳川駅から無料バスが運行 ◎同社務所 (☎0944・87・2154、FAX 0944・87・8543)

【小郡市】如意輪寺火渡り

■1月17日(木)10時～・初観音法要、13時～・火渡り ■内容ヒノキの枝が燃え落ちた後の灰の上をはだして歩く ◎小郡市観光協会 (☎72・4008、FAX 80・0284)

【うきは市】大石親子たこ揚げ大会

■1月20日(日)14時～。雨天時は27日(日)に延期 ■浮羽町古川の大石放水路 ■内容個人、団体で手作りのたこ揚げ ◎大石地区自治協議会 (☎FAX 0943・77・7088)

クロスロードかわら版

久留米市と共に筑後川流域クロスロード協議会を構成する小郡市、鳥栖市、基山町のイベントなどを紹介します。

【鳥栖市】鳥栖のまちづくりと歴史・文化講座

■1月19日(土)13時30分～ ■鳥栖市立図書館 ■内容講演「幕末期長崎街道を通った人々」(講師=鳥栖郷土研究会・藤瀬禎博氏) ◎鳥栖市生涯学習課 (☎85・3695、FAX 83・0042)

日曜在宅医

※日曜在宅医は夜間の診療は行っていません。診療時間は各医療機関にお問い合わせください
※医療機関が変わる場合があります。変更は市ホームページ「日曜在宅医」で確認してください

1月1日(祝)		
内科		
博愛病院	国分町	21-4857
内藤クリニック	西町	39-7711
くるめ駅前クリニック	中央町	32-8311
安本病院	三瀬町	64-2032
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
外科		
高木病院	大川市	0944-87-0001
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
小児科		
ひだか子どもクリニック	南	22-0119
眼科		
久留米おの眼科医院	東町	46-7724
耳鼻科		
ままだ耳鼻咽喉科クリニック	八女市	0943-30-1187
歯科		
藤本歯科医院	国分町	21-1507
古賀俊也歯科クリニック	西町	46-5700
イマサト歯科クリニック	大川市	0944-88-3210
ふかまち歯科クリニック	うきは市	0943-75-8808
産婦人科		
みやじまクリニック	大善寺町	51-3188

全日曜、祝日		
外科	聖マリア病院	津福本町 35-3322
外科	新古賀病院	天神町 38-2222
内科・外科	嶋田病院	小郡市 72-2236

夜間・休日の子どもの急な病気やケガで心配なときは
小児救急医療電話相談へ

平日19時～7時、土曜は12時から、日曜・祝日、1月1日(祝)から1月3日(祝)までは24時間受け付け
ダイヤル回線37・6116 | フッシュ回線・携帯電話#8000

今年も広報くるめを
よろしくお願ひします
広報戦略課一同



1月2日		
内科		
加茂内科医院	大石町	35-2609
半井病院	高良内町	22-1308
牛嶋内科医院	上津	22-6601
富田病院	城島町	62-3121
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
外科		
神代病院	北野町	78-3177
福田病院	大川市	0944-87-5757
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
小児科		
田中地平小児科	津福今町	34-9302
眼科		
実吉眼科医院	天神町	37-3111
耳鼻科		
三橋耳鼻咽喉科クリニック	日吉町	32-2720
歯科		
大石歯科クリニック	御井町	44-0014
井上邦子歯科クリニック	小頭町	34-6800
岩崎歯科医院	三瀬町	64-2154
わかみやデンタルクリニック	うきは市	0943-75-2401
産婦人科		
ままだ婦人科クリニック	諏訪野町	36-6200

1月13日		
内科		
久留米リハビリテーション病院	山本町	43-8033
アルカディアクリニック	宮ノ陣	33-8877
柴田循環器科内科医院	野中町	36-1777
小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市	72-5534
富田病院	城島町	62-3121
安本病院	三瀬町	64-2032
竹下胃腸科内科医院	田主丸町	0943-72-3007
外科		
ひろつおなかクリニック	原古賀町	39-2228
高木病院	大川市	0944-87-0001
福田病院	大川市	0944-87-5757
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
小児科		
善導寺子どもクリニック	善導寺町	47-0818
山下子どもクリニック	小郡市	41-7400
眼科		
山下眼科医院	筑後市	53-2225
耳鼻科		
ふじたクリニック	長門石	38-2816
歯科		
辻歯科クリニック	御井町	43-1323
産婦人科		
田崎クリニック	長門石	33-7227

1月3日		
内科		
親和胃腸科内科医院	東郷原町	32-4013
天神胃腸クリニック	東町	35-4701
渡辺医院	高良内町	43-8570
丸山病院	小郡市	73-0011
神代病院	北野町	78-3177
安本病院	三瀬町	64-2032
十連病院	三瀬町	65-1133
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
外科		
弥永協立病院	六ツ門町	33-3152
高木病院	大川市	0944-87-0001
福田病院	大川市	0944-87-5757
田主丸中央病院	田主丸町	0943-72-2460
小児科		
本間小児科医院	城南町	35-3619
眼科		
石川眼科医院	莊島町	34-1881
耳鼻科		
はかたまち耳鼻咽喉科	東郷原町	38-0801
歯科		
こつぽ歯科	北野町	78-2312
岡本歯科医院	諏訪野町	32-3355
うちだ歯科クリニック	三瀬町	65-0829
とりごえ歯科医院	うきは市	0943-75-2225
産婦人科		
宮原クリニック	国分町	22-3011

1月14日(祝)		
内科		
小坪内科・消化器内科	野中町	32-9768
原田内科医院	国分町	22-1151
大善寺医院	大善寺町	27-3851
小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市	72-5534
富田病院	城島町	62-3121
やのクリニック	田主丸町	0943-72-2464
外科		
森山整形外科医院	長門石	30-1625
福田病院	大川市	0944-87-5757
鳥越胃腸科外科医院	うきは市	0943-75-4185
小児科		
河野小児科	国分町	21-3219
眼科		
橋本眼科医院	小郡市	72-2335
耳鼻科		
まなこ耳鼻咽喉科クリニック	みやき町	89-1733
歯科		
岡歯科医院	櫛原町	35-1184
産婦人科		
新古賀病院	天神町	38-2222

1月6日		
内科		
藤吉内科消化器科医院	大善寺南	51-3007
野原内科循環器科医院	蛍川町	32-2969
やまもとハートクリニック	梅満町	48-5560
小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市	72-5534
富田病院	城島町	62-3121
安本病院	三瀬町	64-2032
筑後川温泉病院	うきは市	0943-77-7251
外科		
岡田脳神経外科医院	太郎原町	45-0220
神代病院	北野町	78-3177
福田病院	大川市	0944-87-5757
高木病院	大川市	0944-87-0001
筑後川温泉病院	うきは市	0943-77-7251
小児科		
長井小児科	天神町	32-2082
眼科		
榎眼科医院	城南町	32-4807
耳鼻科		
平木医院	みやま市	0944-62-3405
歯科		
倉田歯科医院	東町	39-1233
産婦人科		
とみおかレディースクリニック	中央町	39-6678

1月20日		
内科		
心血医院	日吉町	65-5129
ファミリークリニック	梅満町	36-5050
陽なた	野中町	41-0011
宮崎内科循環器内科	野中町	41-0011
丸山病院	小郡市	73-0011
小郡三井医師会 休日診療センター	小郡市	72-5534
安本病院	三瀬町	64-2032
酒井内科医院	大木町	0944-33-1109
日野医院	田主丸町	0943-72-3027
外科		
山下脳神経外科医院	諏訪野町	21-9626
高木病院	大川市	0944-87-0001
原鶴温泉病院	うきは市	0943-75-3135
小児科		
さかた小児科クリニック	御井旗崎	27-8841
眼科		
林眼科医院	東町	32-2168
耳鼻科		
松田耳鼻咽喉科医院	大川市	0944-88-2100
歯科		
東歯科医院	津福本町	35-5510
産婦人科		
河田産婦人科	梅満町	32-2502

※休日当番薬局は久留米三井薬剤師会ホームページへ

保育パート職員登録

■職種・人員 講座開催時などの乳幼児の保育・40人 ■資格 保育士登録をしている人 ■登録期間 4月1日から2年間 ■勤務時間 1回2時間程度 ■給与時給 910円 ■選考方法 書類審査 ■申込締切 2月10日(日)。郵送は8日(金) (消印有効)まで。申込書は申込先、本庁舎1階総合案内、各総合支所地域振興課、市ホームページなどに準備
☎男女平等推進センター
(☎ 30・7800、FAX 30・7811)

市嘱託職員

■職種・人員 消費生活相談員・1人 ■資格 昭和31年4月2日から44年4月1日までに生まれた人で、消費生活相談員、専門相談員、アドバイザー、コンサルタントのいずれかの資格を持つ人 ■雇用期間 4月1日から1年間 ■勤務時間 週5日、35時間。第2日曜は勤務あり ■給与月額 18万4,700円。通勤手当・賞与などあり ■試験日 1月27日(日) ■選考方法 作文、面接 ■申込締切 1月17日(日)。郵送は15日(日) (消印有効)。申込書は申込先、本庁舎1階総合案内、各総合支所地域振興課、各市民センター、市ホームページなどに準備
☎消費生活センター
(☎ 30・7700、FAX 30・7715)

市立小・中・特別支援学校・高校講師登録

■職種 常勤・非常勤講師 ■資格 教員免許を持っている人。取得見込み可 ■登録期間 4月1日から1年間。申込書は申込先、市ホームページに準備
☎教職員課
(☎ 30・9215、FAX 30・9719)

市社会福祉協議会職員

【任期付非常勤】 ■職種・人員 ボランティアセンター相談員・1人 ■給与月額 14万3,900円。通勤手当あり ■選考方法 教養試験、作文、面接。申込書は申込先、同協議会支所・ホームページ、本庁舎1階総合案内、各総合支所地域振興課、各市民センターに準備

【パート】 ■職種・人員 北野支所の事務補助・1人、城島支所の事務補助・1人、三潁総合福祉センターの施設管理運営・1人 ■給与時給 870円 ■選考方法 作文など ■申込方法 履歴書、運転免許証の写しを郵送

いずれも資格は普通自動車免許を持つ人。雇用期間は4月1日から1年間。更新あり。勤務時間は週4日、30時間。試験日は2月10日(日)。申込期間は1月8日(火)～25日(金)。郵送の申込締切は1月23日(火) (消印有効)。
☎同協議会
(☎ 830・0027 長門石1の1の34 ☎ 34・3035、FAX 34・3090)

久留米観光コンベンション国際交流協会職員

■人員 1人 ■資格 昭和53年4月2日以降に生まれた人 ■雇用期間 4月1日から ■勤務時間 週5日、38時間45分 ■給与例：月額22万円程度 (大卒・30歳)、通勤手当などあり ■試験日 2月10日(日) ■選考方法 教養試験、事務能力試験 ■申込締切 1月31日(日)。郵送は1月29日(日) (消印有効)。申込書は申込先・ホームページ、ハローワークに準備
☎同協会
(☎ 31・1717、FAX 31・3210)

都市公園管理センター職員

■人員 1人 ■資格 昭和59年4月

2日以降に生まれた人で、普通自動車運転免許を持つ人 ■雇用期間 4月1日から ■勤務時間 週5日、38時間45分 ■給与例：月額15万3,000円 (高卒・18歳) ■試験日 2月3日(日) ■選考方法 教養試験、事務能力試験 ■申込期間 1月7日(月)～20日(日)。郵送は19日(日) (消印有効)まで。申込書は申込先、本庁舎1階総合案内、各総合支所地域振興課、各市民センター、ハローワークに準備
☎同センター
(☎ 34・1664、FAX 36・1046)

学童保育所正規指導員

■人員 30人 ■資格 教諭免許、保育士資格、社会福祉士資格のいずれかを持つ人。大学で社会福祉学を専攻した人。児童福祉事業の経験が2年以上ある人など ■雇用期間 4月1日から。60歳まで ■勤務時間 13時～18時。夏休みなどは8時30分～18時 ■給与月額 約178万円。土曜・延長手当あり ■試験日 2月12日(火) ■選考方法 作文 ■申込期間 1月7日(月)～2月5日(火)、郵送は2月1日(日) (消印有効)まで。申込書は申込先、市ホームページに準備
☎市学童保育所連合会
(☎ 38・2045、FAX 38・0014)

おさそい

北筑後圏碁同好会新春大会

■1月19日(日)9時30分～ ■田主丸老人福祉センター ■料金 1,000円。昼食付き ■申し込み不要
☎同会の橋本さん
(☎ FAX 0943・72・0773)

アルコール問題のグループミーティング

■1月12日から2月16日までの土曜。各10時～12時 ■えるピア久留米 ■対象 アルコール問題に悩んでいる人 ■料金 無料 ■申し込み不要
☎同事務局の大濱さん
(☎ 080・3996・1514、
✉ yuitiro123@softbank.ne.jp)

がんサロンちっこ

■1月12日(土)、3月9日(土)・体験談、2月9日(土)・笑いヨガ。各14時～16時 ■みんくる ■対象 がん患者と家族 ■料金 無料 ■申し込み不要
☎筑後ブロック
がん相談支援センター連絡協議会
(☎ 31・7903、FAX 31・7716)

経営革新で補助金活用セミナー

■1月19日(土)、26日(土)10時～17時 ■久留米商工会館 ■対象 中小企業経営者など ■内容 中小企業診断士が講話 ■料金 無料 ■定員 30人・先着順 ■申込開始 1月8日(火)9時 ■申込方法 ファクス
☎久留米商工会議所経営支援課
(☎ 33・0213、FAX 33・0933)

市民向け相続セミナー

■1月19日(土)13時～14時30分 ■筑後弁護士会館 ■内容 弁護士の講話「ご存知ですか？相続法が変わります」 ■料金 無料 ■定員 70人・当日先着順
☎県弁護士会筑後部会
法律相談センター
(☎ 30・0144、FAX 32・2691)

地域共生社会づくりシンポジウム

■1月19日(土)13時～16時 ■えー

るピア久留米 ■内容 地域で支え合う社会づくりを考える ■料金 無料
■申し込み不要
☎権利擁護支援センター
ふれあいの辻さん
(☎ 080・1766・3040、
FAX 35・2744)

久留米信愛短期大学フォーラム・公開講座

【子育てフォーラム】 ■1月19日(土)13時～15時 ■内容 子育てについてトークセッション、親子参加型コンサート ■料金 無料 ■定員 60人・当日先着順。託児あり
【公開講座】 ■1月26日(土)13時30分～15時 ■内容 「事始めのしつらい」をテーマに、テーブルコーディネート展示・解説 ■料金 資料代500円 ■定員 40人・先着順 ■申込期間 1月8日(火)9時～18日(金) ■申込方法 住所、氏名、電話番号を連絡
☎同短期大学
(☎ 43・4532、FAX 43・2531)

喜多流演能公演

■1月19日(土)16時～18時30分 ■シティプラザ久留米座 ■内容 能「船弁慶」、狂言「附子」 ■料金 指定席3,500円。自由席2,500円。当日は500円増し。チケットは問い合わせ先、情報サテライトで販売
☎久留米座演能実行委員会の喜田さん (☎ FAX 64・4541)

市民公開講座

■1月26日(土)13時30分～15時30分 ■えるピア久留米 ■内容 講演「政治分野における男女共同参画推進法をどう活かすか？」(講師＝上智大学法学部教授・三浦まり氏) ■料金 無料 ■定員 70人・当

日先着順。託児・手話通訳の申込締切は開催日の7日前
☎久留米男女共同参画推進ネットワークの吉岡さん
(☎ 090・3665・9260、
FAX 38・2572)

能楽普及独語会

■1月27日(日)、2月24日(日)。各9時30分～ ■高牟礼会館 ■内容 謡曲の説明 ■料金 1,000円 ■定員 各30人・当日先着順
☎清吟会の武富さん
(☎ FAX 39・6555)

初めてのバードウォッチング

■1月20日(日)9時～12時 ■久留米城趾集合 ■料金 200円。高校生100円。中学生以下は無料 ■申し込み不要
☎日本野鳥の会筑後支部の松富士さん
(☎ 090・7159・3933、
FAX 45・1150)

肩こり健康教室

■1月27日(日)10時～12時 ■山本クリニック ■対象 市内に住んでいる人 ■内容 講話、健康体操など ■料金 無料 ■定員 20人・先着順 ■申込開始 1月8日(火)9時
☎同事務局の萩山さん
(同所内、☎ 090・5384・1839、
FAX 36・3457)

HAPPY M フェスティバル

■1月27日(日)10時～15時 ■久留米ガス ■内容 妊婦・ベビーお世話体験、妊娠期の食事の試食など
☎ HAPPY M STYLEの牛島さん
(☎ 090・1319・4289、
✉ happymstyle17@gmail.com)

九州心塗 Kyushu Shinto 0942-43-6660
お困りでしたら九州心塗までご連絡ください！
マンション・ビル・商業施設などの塗装も、受け付けております！
平成30年度 久留米商工会議所 Theプレミアム商品券 ご利用いただけます！
広告有効期限H31.1月1日まで 現地調査・お見積り 無料!!

午後からのドライバー「アンカーキャスト」大募集!!
POINT 1 初心者も安心! 軽・ミニバンで配達! 営業なし
POINT 2 充実した福利厚生! 残業なし・有給あり 勤務時間7時間 休日9日/月
POINT 3 安定した 月収22.5万円以上 月給制! (地域により更にUP!)

0120-993-225 ヤマト運輸株式会社 ヤマト運輸採用センター

環境交流プラザ
☎ 839・0805 宮ノ陣町八丁島 22
25、宮ノ陣クリーンセンター内
☎ 27・5371、FAX 27・5443
✉ myjclean@city.kurume.fukuoka.jp

ヒノキチップでアロマポプリ作り
■1月25日(金)10時30分～12時
■料金材料代500円 ■定員16人・抽選
■申込締切1月17日(木)。託児の対象は6カ月以上の未就学児

視聴覚ライブラリー
☎ 839・0862 野中町 970 の 1、中央図書館 3 階
☎ 38・7116、FAX 38・7183
✉ library@city.kurume.fukuoka.jp

ライブラリーシネマ
■1月17日(木)14時～15時55分
■内容 2013年日本映画「ボクたちの交換日記」 ■料金無料 ■定員120人・当日先着順

田主丸生涯学習センター
☎ 839・1233 田主丸町田主丸 770 の 1 ☎ 0943・74・4000
FAX 0943・73・4030
✉ t-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

筆ペン字教室
■2月21日(木)19時～21時 ■料金無料 ■定員20人・先着順

キッズ&パパクッキング
■2月24日(日)10時～13時 ■対象共働き世帯の男性保護者と小学生
■内容 煮込みハンバーグなど ■料金2人1組1,100円。子ども1人追加ごとに500円。デザート付き
■定員12組・先着順

◆ ◆ ◆
いずれも申込開始は1月22日(火)9時。申込方法は窓口。

ふれあい農業公園
☎ 839・0836 草野町吉木 33
☎ 47・6065、FAX 47・6068
✉ agri@city.kurume.fukuoka.jp

グラスアートでひな飾り作り
■2月2日(土)10時～12時 ■料金1,000円

冬の漬物教室
■1月25日(金)10時～12時 ■内

容白菜、セロリの浅漬け。いちご大福作り ■料金800円
◆ ◆ ◆
いずれも定員16人・抽選。申込締切は1月16日(火)。申込方法は電話、ファクス、はがき。

世界のつばき館
☎ 839・0837 草野町矢作 490 の 2
☎ FAX 47・1821
✉ tsubakikan@ktarn.or.jp

ベトナムの原種ツバキハイダウン展
■1月6日(日)から2月3日(日)までの9時～17時 ■内容約20鉢展示
■料金無料

北野生涯学習センター別館
☎ 830・1113 北野町中 3298 の 2
☎ 78・5939、FAX 78・5991
✉ k-bunka@city.kurume.fukuoka.jp

和洋中の菓子作り
■2月8日から22日までの金曜10時～13時 ■料金2,400円 ■定員24人・抽選 ■申込締切1月16日(火)

人権コンサート
■2月14日(木)10時～12時 ■本館 ■内容曲目「島原の子もりうた」など ■料金無料 ■定員100人・先着順 ■申込開始1月8日(火)9時

◆ ◆ ◆
いずれも申込方法は電話、ファクス、電子申請。託児あり。

城島げんきかん
☎ 830・0211 城島町橋津 739 の 1
☎ 62・2122、FAX 62・2148
✉ https://ssk-joujima-com.ssi-xserver.jp/contact/

チョコレートで菓子作り教室
■2月9日(土)10時～13時 ■対象18歳以上。高校生を除く ■料金1,200円 ■定員16人・先着順
■申込開始1月8日(火)9時 ■申込方法電話、ファクス

城島ふれあいセンター
☎ 830・0203 城島町浜 293
☎ 62・6226、FAX 62・6688
✉ j-kyouik@city.kurume.fukuoka.jp

感情の整理術
■2月1日(金)10時～12時 ■料

金無料 ■定員20人・抽選 ■申込締切1月18日(金) ■申込方法住所、氏名、年齢、連絡先を電話、ファクス、電子メールで連絡

ゆうゆう
☎ 830・0112 三瀨町玉満 1790
☎ 65・1200、FAX 65・1219
✉ http://www.heartful-volunteer.net/contact/index

ベビーマッサージ講習会
■1月17日(木)10時30分～11時30分 ■対象乳幼児と保護者
■料金100円 ■定員40組・先着順
■申込開始1月8日(火)10時 ■申込方法電話、ファクス

♥ 福祉

バリアフリーカフェ
■1月26日(土)14時～16時 ■本庁舎3階会議室 ■対象市内に住んでいて障害のある人 ■内容「語り合おう、今年の抱負」をテーマに意見交換 ■料金茶菓子代100円 ■定員15人・先着順 ■申込開始1月8日(火)9時
☎市南部障害者基幹相談支援センター
(☎ 51・8555、FAX 22・2275、✉ k-nanbu-kikan@juno.ocn.ne.jp)

触れ合いポッチャ大会
■1月27日(日)9時30分～14時 ■総合福祉会館 ■対象障害のある人と家族 ■内容3人1組で競技
■料金無料 ■定員50人・先着順 ■申込期間1月8日(火)10時～22日(火)
☎市身体障害者福祉協会
(☎ 39・2666、FAX 38・9290)

久留米聴覚特別支援学校幼稚部入学希望者の受け付け
■2月15日(金)9時30分～ ■対象平成25年4月2日～28年4月1日に生まれた、聞こえないか聞こえにくい幼児 ■申込期間1月28日(月)～2月4日(月)。申込書は申込先に準備
☎同支援学校
(☎ 44・2304、FAX 45・0139)

よかよか介護ボランティア市民向け説明会

■1月30日(火)・久留米アリーナ、31日(水)・南部保健センター、2月1日(木)・本庁舎3階会議室。各10時～11時 ■対象市内に住んでいる、要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の人 ■内容制度の紹介など ■料金無料 ■申し込み不要
☎ NPO 法人久留米市介護福祉サービス事業者協議会
(☎ 35・1525、FAX 46・5841)

保健

ゆったり子育て無料相談
対象は就学前の乳幼児。身体計測、栄養・子育て相談に保健師、助産師、保育士、栄養士などが対応。申し込み不要。母子健康手帳を持参のこと。

【田主丸保健センター】■1月8日(火)13時30分～15時
☎田主丸総合支所市民福祉課
(☎ 0943・72・2112、FAX 0943・72・3819)

【本庁舎2階くろみホール】■1月9日(水)9時30分～11時
☎子ども子育てサポートセンター
(☎ 30・9302、FAX 30・9718)

【南部保健センター】■1月17日(木)13時30分～15時
☎同センター
(☎ 21・0056、FAX 21・0030)

【三瀨生涯学習センター】■1月24日(木)10時～11時30分
☎三瀨保健センター
(☎ 64・2412、FAX 65・0957)

女性の健康無料相談
■1月10日(木)、3月14日(木)。各

13時15分～ ■保健所 ■対象市内に住んでいる人 ■内容不妊、更年期、産婦人科の病気の悩みに助産師などが対応 ■申込方法申込先に連絡
☎子ども子育てサポートセンター
(☎ 30・9731、FAX 30・9718)

子育て教室

【離乳食・はじめてクラス】■2月①7日(木)・えーるピア久留米、②21日(木)・城島げんきかん。各10時15分～12時15分 ■定員①25組、②15組・先着順 ■申込開始1月①15日(火)、②29日(火)。各8時30分

いずれも対象は市内に住んでいる平成30年8・9月生まれの乳児の保護者。講話や調理実習・試食。料金は無料。

【プレパパママ教室】■2月17日(日)9時30分～12時、13時30分～16時 ■南部保健センター ■対象市内に住んでいる妊婦とパートナー ■内容沐浴実習、妊婦生活体験、保健師の講話 ■料金無料 ■定員各15組・先着順 ■申込開始1月16日(火)8時30分 ■申込方法住所、氏名、電話番号、希望時間を連絡
☎子ども子育てサポートセンター
(☎ 30・9731、FAX 30・9718)

募集

市任期付非常勤職員

雇用期間は4月1日から1年間。勤務時間は週5日、35時間。申込書は申込先、本庁舎1階総合案内、各総合支所、各市民センター、市ホームページなどに準備。
【保育士】■人員10人 ■資格保

育士の資格を持つ人。取得見込み可 ■給与月額17万3,900円 ■試験日2月3日(日) ■選考方法作文、面接 ■申込期間1月4日(金)～25日(金)(必着)
☎子ども施設事業課
(☎ 30・9754、FAX 30・9718)

【栄養士】■人員2人 ■資格栄養士か管理栄養士の資格を持つ人 ■給与月額19万6,700円 ■試験日2月9日(土) ■選考方法書類審査、面接 ■申込期間1月4日(金)～2月4日(月)。郵送は2月1日(金)(消印有効)まで
☎教育部総務
(☎ 30・9213、FAX 30・9719)

市任期付短時間勤務職員

雇用期間は4月1日から3年間。勤務時間は週5日、30時間。給与は月額16万6,200円。資格は昭和31年4月2日以降に生まれた人。申込書は申込先、市ホームページなどに準備。

【スクールソーシャルワーカー】■人員3人 ■資格社会福祉士の資格を持つ人

【スクールカウンセラー】■人員2人 ■資格公認心理師か臨床心理士の資格を持つ人

いずれも試験日は2月9日(土)。選考方法は書類審査、面接。申込期間は1月4日(金)～2月4日(月)。郵送は2月1日(金)(消印有効)まで。
☎教育部総務
(☎ 30・9213、FAX 30・9719)

【司書】■人員3人 ■資格司書資格を持ち、民間企業などで司書の経験が1年以上ある人 ■選考方法書類審査 ■申込期間1月4日(金)～22日(火)。郵送は18日(金)(消印有効)まで

☎市民文化部総務
(☎ 30・9814、FAX 30・9714)

国民年金基金は掛金の全額が社会保険料控除の対象になり、所得税や住民税が軽減されます!

フリーダイヤル 0120・65・4192

福岡県国民年金基金

福岡市博多区博多駅前1丁目1-1博多三井ビル11階
受付時間/月曜日～金曜日(祝日除く)9:00～17:00
※国民年金基金は、20歳以上60歳未満の自営業者やフリーランスなど、国民年金の第1号被保険者および60歳以上65歳未満の方や海外に居住されている方で国民年金に任意加入されている方が加入できる公的な個人年金です。



婚活バスツアー

2月10日(日)13時～19時 ■JR
基山駅前集合 ■対象 25歳～45
歳の独身の人で、久留米市、小郡
市、鳥栖市、基山町に住んでいる
か、通勤している人など ■内容小
郡市でイチゴ狩り、久留米市のホテル
でカップリングパーティー ■料
金 3,500円。バス代は主催者が負担
■定員男女各18人・抽選 ■申込締
切 1月25日(金)。申込書は本庁舎1
階行政資料コーナー、各総合支所地
域振興課、各市民センター、市ホーム
ページに準備
◎広域行政推進課
(☎ 30・9114、FAX 30・9703)

チャレンジやるキッズ
体験学習

3月2日(土)9時から3日(日)17
時まで。1泊2日 ■国立諫早青少
年自然の家 ■対象市内の小学5年
生～中学3年生 ■内容レクリエー
ション、星空観測など ■料金無料
■定員30人・選考 ■申込締切 1月
15日(火)。申込書はえーるピア久留
米、市民文化部総務、市内の小・中
学校に準備。事前事後研修あり
◎生涯学習推進課
(☎ 30・7970、FAX 30・7971)

久留米つばきカップ T
in 草野参加者募集

3月17日(日)8時50分～13時
■世界のつばき館集合 ■内容発心公
園からの約3.7km、最大傾斜22%
の激坂を自転車で登るレース ■料
金 4,350円 ■定員120人・先着順
■申込期間 1月19日(土)～2月18
日(月)。申込書はJTBスポーツステ
ーションホームページ(☎ https://jtb
sports.jp/)に準備
◎同事務局(観光・国際課内、
☎ 30・9137、FAX 30・9707)

生涯学習センター

☎ 830・0037 諏訪野町 1830 の 6、
えーるピア久留米内
☎ 30・7900、FAX 30・7911
✉ elpia@piif.k-ikigaikenko.jp

認知症予防入門講座

2月2日(土)13時30分～15
時30分 ■内容笑いヨガ、シナプソ

ロジーなど ■料金資料代 500円
■定員 40人・抽選。託児は申込先
に連絡

ウィンドウズ 10 で
写真編集

2月5日から19日までの火曜
10時～12時 ■対象ウィンドウ
ズ10が入ったパソコンを持参で
きる人 ■内容写真ソフトの使い
方を学習 ■料金資料代 1,800円
■定員 8人・抽選。託児は申込先
に連絡

アナウンスボランティア
養成講座

2月5日から3月5日までの火
曜10時～12時。4回 ■内容話し
方・読み方の学習、アナウンスの訓練
■料金無料 ■定員 24人・抽選

高齢者パソコン講座

2月6日から3月6日までの水
曜10時～12時 ■対象文字入力
ができる60歳以上の人 ■内容ワ
ードで文書作成など ■料金資料代
1,000円 ■定員 16人・抽選

パワーポイント基本講座

2月6日から3月6日までの水
曜13時30分～15時30分 ■料
金教本代 2,000円 ■定員 20人・
抽選。託児は申込先に連絡

サイエンスショー&
科学工作

2月10日(日)10時～12時 ■対
象小学生以上 ■内容科学マジック
や風船のショー、スーパーボールの
ロケット・偏光板万華鏡作り ■料
金材料代 200円 ■定員 28人・抽
選。託児は申込先に連絡。関連展示
は2月5日(火)から18日(月)までの9
時30分～17時

いずれも申込締切は1月20日
(日)。申込方法は電話、ファクス、電
子メール。

お話し会

1月19日(土)10時30分～11時・
小学生、11時10分～11時40分・
未就学児と保護者 ■内容絵本の読

み聞かせ、紙芝居など ■料金無料
■申し込み不要

男女平等推進センター

☎ 830・0037 諏訪野町 1830 の 6、
えーるピア久留米内
☎ 30・7800、FAX 30・7811
✉ danjo-c@city.kurume.fukuoka.jp

源氏物語から
ジェンダーを考える

2月3日(日)14時～16時 ■内
容久留米大学名誉教授の狩野啓子氏
が講演 ■定員 72人・先着順 ■申
込開始 1月8日(火)9時30分。託
児・手話通訳の申込締切は開催日の
7日前

リフレッシュブックタイム

2月21日(木)10時～12時 ■対
象6カ月以上の未就学児の保護者
■定員 10人・抽選 ■申込期間 1月
4日(金)～25日(金)

いずれも料金は無料。申込方法は
電話、ファクス、電子メール、電子
申請。

耳納市民センター多目的棟

☎ 839・0824 善導寺町飯田202の1
☎ 47・0995、FAX 47・0994
✉ minou-tamoku@ktarn.or.jp

医療介護講座

1月26日(土)10時30分～12
時 ■対象 20歳以上 ■内容薬の飲
み方を薬剤師が講話。健康相談 ■料
金無料 ■定員 15人・先着順

ハンドメイド教室

1月19日(土)13時30分～15
時30分 ■内容ペーパークラフトで
髪飾り作り ■料金 200円 ■定員 8
人・先着順



いずれも申込開始は1月8日(火)9
時30分。申込方法は電話、ファクス。

筑邦市民センター多目的棟

☎ 830・0073 大善寺町宮本 165 の 6
☎ 27・4210、FAX 26・1246
✉ chiku-tamoku@ktarn.or.jp

医療介護講座

1月26日(土)14時～15時30
分 ■対象 20歳以上 ■内容薬の飲
み方を薬剤師が講話。健康相談 ■料
金無料 ■定員 20人・先着順 ■申
込開始 1月8日(火)9時30分 ■申
込方法電話、ファクス

児童センター

☎ 830・0031 六ツ門町 3 の 11、
くるめりあ六ツ門 5 階
☎ 35・3809、FAX 35・3835
✉ jidou@piif.k-ikigaikenko.jp

絵本の読み聞かせ

1月11日(金)10時30分～11
時30分

身体測定と触れ合い遊び

1月16日(水)10時30分～11
時30分

いずれも対象は未就学児と保護
者。料金は無料。申し込み不要。

伝承遊び

1月27日(日)13時30分～15時
■対象年長児と保護者、小学生 ■内
容百人一首など ■定員 20人・先着
順 ■料金無料 ■申込開始 1月8日
(火)10時

幼児運動クラブ

2月1日から15日までの金曜
① 15時30分～16時15分・年少
～年中児、② 16時30分～17時
15分・年中～年長児 ■内容ストレッ

チ、バランス運動など ■定員各 20
人・抽選 ■料金無料 ■申込締切 1
月18日(金)

チョコレートケーキ作り

2月2日(土)10時30分～13時
30分 ■えーるピア久留米 ■対象小
学生と保護者 ■定員 18組・先着順
■料金材料代 300円 ■申込開始 1
月12日(土)10時

記録に挑戦

2月2日(土)、16日(土)。各13時
30分～15時 ■対象小学生 ■内
容缶積み、シャトルアタックなど
■定員各 20人・先着順 ■料金無料
■申込開始 1月16日(水)10時

いずれも申込方法は電話、ファク
ス、電子メール。

栄養士の離乳食講話

1月9日(水)14時～14時45分
■対象0歳児と保護者 ■料金無料
■申し込み不要

くるるん

☎ 830・0033 天神町 8、リバービル5階
☎ 34・5571、FAX 34・5572
✉ kururun@ktarn.or.jp

親子で運動遊び

1月19日(土)11時15分～12時

正月遊び

1月26日(土)11時～12時 ■内
容福笑い、こま遊び

いずれも対象は未就学児と保護
者。料金は無料。申し込み不要。

プレママ・パパセミナー

2月11日(水)10時～12時30分、
13時30分～16時 ■対象初妊婦と

パートナー ■内容妊婦・沐浴体験、
助産師の講話、アロマオイルでセル
ブケア ■定員各 8組・先着順 ■料
金無料 ■申込開始 1月8日(火)10
時 ■申込方法電話、ファクス

地場産くるめ

☎ 839・0809 東合川 5 の 8 の 5、
地場産業振興センター
☎ 44・3700、FAX 43・1020
✉ info@jibasankurume.jp

紐で数寄屋袋作り体験

1月11日(金)10時～13時30
分～ ■料金 1,000円 ■定員各 20
人・先着順 ■申込開始 1月8日(火)
9時 ■申込方法電話、ファクス



みんくる

☎ 830・0031 六ツ門町 3 の 11、
くるめりあ六ツ門 6 階
☎ 30・9067、FAX 30・9068
✉ kcsc@hig.bbq.jp

災害ボランティア入門講座

1月19日(土)14時～16時 ■内
容講演「地震や水害に対する命を守
るための備え」(講師=NPO法人日
本防災士会久留米支部・江藤武夫氏)
など ■料金無料 ■定員 30人・先
着順 ■申込期間 1月9日(水)10時
～19日(土) ■申込方法電話、ファク
ス、電子メール

少人数スタイルで、心の込められたお葬式を

詳しくは、お気軽にフリーダイヤルへお電話下さい。 [広告]

家族葬専門会館

メモリアルステージ

とぎの風

会員価格 30万円 (通常価格 30万円)

会員価格 40万円 (通常価格 50万円)

会員価格 55万円 (通常価格 65万円)

会員価格 70万円 (通常価格 80万円)

※広告有効期限 1月まで

24時間受付中

0120-24-0943

無料事前相談から 直葬(火葬式)、家族葬まで

久留米北店 久留米市山川安居野3-12-50

久留米中央店 久留米市本町230-2

久留米南店 八女郡広川町大字藤田232-3

八女店 福岡県八女市蒲原735-1

市役所の郵便番号(☎830・8520)は、市役所専用です。郵便番号を記入すれば、住所を書く必要はありません

パソコン点訳ボランティア募集

■5日・20日前後の各3日間程度
 ■総合福祉センター ■対象パソコンの文字入力ができる人 ■内容広報くるめ、くるめ福祉などの点字版の作成・発送 ■申込方法住所、氏名、年齢、電話番号を連絡
 ☎社会福祉協議会 (☎34・3035、FAX 34・3090)

来年度の入学準備金などの申請を受け付け

■対象国公立小・中学校に入学予定で、学習に必要な費用の支払いに困っている世帯 ■申込期間1月4日(金)～31日(木) ■申込方法印鑑、預金通帳、健康保険証を申込先、各教育事務所、入学予定の小・中学校に持参。学校での受け付けは1月8日(火)から
【新1年生以外の就学援助申請受け付け】 ■申込期間2月12日(火)～3月29日(金)
 ☎学校保健課 (☎30・9273、FAX 30・9719)

本庁舎全館閉館

1月20日(日)は設備保守点検のため、全館閉館します。1階自動交付機、2階くるみホール、3階会議室、20階展望ロビー、西鉄久留米駅構内の自動交付機も利用できません。
 ☎財産管理課 (☎30・9059、FAX 30・9712)

図書資料の点検・整備のため 図書館・室を臨時休館

■1月14日(木)から19日(火)まで・三瀧、21日(水)から31日(木)まで・中央、2月4日(月)から9日(土)まで・田主丸、11日(木)から17日(火)まで・

城島、18日(月)から23日(土)まで・六ツ門、25日(月)から3月2日(土)まで・北野、2日(土)から7日(木)まで・筑邦市民センター多目的棟、3月4日(月)から8日(金)まで・男女平等推進センター、9日(土)から14日(木)まで・耳納市民センター多目的棟
 休館中はブックポストか、他の図書館に返却してください。
 ☎中央図書館 (☎38・7116、FAX 38・7183)

シティプラザ臨時休館

1月21日(月)は設備保守点検のため休館します。六角堂広場、駐車場も利用できません。
 ☎同プラザ (☎36・3000、FAX 36・3087)

本庁舎エレベーター改修

2月1日(金)から5月31日(金)まで、本庁舎東側エレベーターを改修します。期間中は西側エレベーターを使用してください。
 ☎設備課 (☎30・9233、FAX 30・9707)

相談

外国人のための無料相談

■1月19日(土)13時～16時 ■本庁舎3階会議室 ■内容国際結婚や帰化、国籍問題などの悩みに行政書士が対応。英語、中国語、韓国語の通訳あり ■申し込み不要
 ☎久留米観光コンベンション国際交流協会 (☎31・1717、FAX 31・3210)

心の無料相談

【精神科医の心の健康相談】 ■1月10日から3月28日までの木曜。各13時30分～15時。祝日を除く
 ■保健所 ■対象市内に住んでいる人 ■申込方法申込先に連絡
【生活・法律・心の相談】 ■1月17日(木)13時～16時 ■ハローワーク久留米 ■内容借金、解雇、眠れないなどの悩みに司法書士、保健師などが対応 ■申し込み不要
 ☎保健予防課 (☎30・9728、FAX 30・9833)

アルコール無料相談

■1月9日から2月20日までの水曜。各19時～21時 ■えーるピア久留米 ■内容アルコール依存症から回復した人が対応 ■申し込み不要
 ☎同事務局の野田さん (☎52・3839、FAX 52・0547)

土地家屋調査士の境界問題無料相談

■1月23日(水)、2月27日(水)。各13時～16時。受け付けは15時30分まで ■篠山コミュニティセンター ■内容境界問題、土地の分筆などの悩みに対応 ■申し込み不要
 ☎県土地家屋調査士会 (☎092・741・5780、FAX 092・731・5202)

もよおし

ニューイヤー・バンド・フェスティバル

■1月13日(日)13時30分～16時30分 ■石橋文化ホール ■内容久留米吹奏楽連盟に加盟している18団体が出演 ■料金無料。本庁舎1階総合案内、石橋文化センター、観光案内所などで配布する整理券が必要
 ☎同センター (☎33・2271、FAX 39・7837)

消防出初式
 ■1月14日(水)9時30分～ ■久留米百年公園 ■内容消防署の訓練展示、はしご乗り演技、馬簾廻し、パレードなど
 ☎防災対策課 (☎38・5160、FAX 38・5240)

成年後見制度講演会

■1月20日(日)10時～12時 ■総合福祉センター ■内容制度や利用方法などを司法書士が講演 ■料金無料 ■定員50人・抽選 ■申込締切1月18日(金)
 ☎市成年後見センター (社会福祉協議会内、☎34・3035、FAX 34・3090)

宝の市・堆肥作り

【リサイクル宝の市】 ■1月20日(日)9時30分～15時 ■対象市内に住んでいる人 ■内容不用になった家具などの販売
【次回のフリーマーケット出店者募集】 ■2月17日(日)9時30分～12時30分 ■対象市内に住んでいる20歳以上の人 ■料金1,000円 ■定数4区画・抽選 ■申込締切1月21日(月) ■申込方法はがき、ファクスに住所、氏名、年齢、電話番号、主な販売品目を書いて連絡
【落ち葉で堆肥とボカシ作り講習会】 ■1月20日(日)10時～12時 ■対象市内に住んでいる人 ■料金無料 ■定員20人・先着順 ■申込開始1

月8日(火)8時30分 ■申込方法住所、氏名、年齢、電話番号を連絡
 いずれも会場は宮ノ陣クリーンセンター 環境交流プラザ。
 ☎資源循環推進課 (☎830・0042 荘島町375、☎30・9143、FAX 37・3344)

児童虐待防止講座

①1月20日(日)、②2月3日(日)。各14時～16時 ■えーるピア久留米 ■内容講演①「親と子に、私たちが出来ること」(講師=吉永小児科医院院長・吉永陽一郎氏) ②「困った子は困っている子ども」(講師=県警察本部北九州サポートセンター係長少年育成指導官・安永智美氏) ■料金無料 ■申し込み不要。託児・手話通訳の申込締切は開催日の7日前
 ☎家庭子ども相談課 (☎30・9208、FAX 30・9718)

アート書道体験

■1月26日(土)10時～12時 ■坂本繁二郎生家 ■対象小学生 ■内容新年の文字、干支を自由に書く ■料金無料 ■定員20人・先着順 ■申込期間1月8日(火)8時30分～18日(金)。書道セット、新聞紙を持参のこと
 ☎文化財保護課 (☎30・9323、FAX 30・9714、☎bunkazai@city.kurume.fukuoka.jp)

親子触れ合いリズム運動

■1月25日(金)10時15分～11時30分 ■耳納市民センター多目的棟 ■対象1歳以上の未就学児と保護者 ■内容親子触れ合い遊び、パネルシアターなど ■料金無料 ■申し込み不要
 ☎白峯子育て支援センター (☎FAX 43・5200)

手話入門講座

■1月29日から2月26日までの火曜19時30分～21時 ■北野生涯学習センター ■料金無料 ■定員20人・抽選 ■申込締切1月21日(月)
 ☎障害者福祉課 (☎30・9035、FAX 30・9752)

エコドライブ教室

■1月28日(月)13時30分～16時30分 ■久留米第一自動車学校 ■対象市内に住んでいる人か市内に勤めている人で、普通自動車運転免許を持っている人 ■内容低燃費運転方法の講義と実技 ■料金無料 ■定員12人・抽選 ■申込締切1月17日(木)
 ☎環境政策課 (☎30・9146、FAX 30・9715)

普通救命講習

■2月16日(土)9時30分～12時30分 ■久留米広域消防本部 ■対象中学生以上 ■内容AEDでの心肺蘇生法 ■料金無料 ■定員60人・先着順 ■申込開始1月9日(水)8時30分
 ☎久留米消防署消防課 (☎38・5152、FAX 32・4591)

ジョブプラザの催し

【ミニ会社説明会】 ■2月6日(水)10時30分～12時30分 ■内容子育てを応援する企業が参加
【就職活動の服装・メイクセミナー】 ■2月12日(火)10時30分～12時30分
 いずれも会場はえーるピア久留米。対象は子育て中で、就職活動をしている人。料金は無料。定員は各15人・先着順。申込開始は1月8日(火)9時。託児の定員は15人で申込先に連絡。
 ☎同プラザ (☎30・9809、FAX 30・9707)

パブリックコメント ◆ 市の計画案に意見を

パブリックコメントとは、久留米市の基本的な政策や条例、計画などを作る過程で、趣旨や内容を広く市民の皆さんに公表し、意見を求め、それらを考慮して案の作成を進めていく制度です。今回、次の案件について意見を募集します。

※市自殺対策計画案

自殺に追い込まれることのない「いのち支え合うまちくるめ」の実現を目指すための計画案
■資料配布・募集締切 1月23日(水) (必着) **■提出方法** 住所、氏名、年齢、連絡先、意見を書いて持参、郵送、ファ

クス、電子申請で提出 **■資料配布場所** 問い合わせ先、本庁舎1階行政資料コーナー、各総合支所地域振興課、各市民センター、市ホームページなど
 ☎保健予防課 (☎830・0022 城南町15の5、☎30・9728、FAX 30・9833)

提出書類などは返却しません。個人情報、市個人情報保護条例に基づき適正に管理します。なお、意見を出した人への個別の回答はしません。

久留米の皆様のいちばん身近な法律事務所を目指して

夜間休日相談可

借金問題 弁護士の受任通知で業者の取立が止まります。
※弁護士費用の分割も可能です。

交通事故 保険会社の『賠償金額』に納得できますか？
※着金手数料(弁護士費用特約がある場合を除く)

弁護士法人 **MN 松本・永野法律事務所** 広告

福岡事務所・朝倉事務所
 福岡県弁護士会所属 弁護士 永野 賢二 弁護士 鶴崎 陽三

0120-14-9090 受付時間 平日 9:00～18:00

☐久留米事務所 久留米市通町10-4 TK久留米ビル6F

久留米市役所より徒歩6分

URL <https://mn-law.jp>



情報ほっとライン

このコーナーでは、市からのお知らせや、催しなどを紹介します。

昨年 1 月に降った大雪で雪化粧をまとう JR 久留米駅。これからますます寒さが厳しくなります

お知らせ

今月の納付 (1 月分)

【口座振替・納付書】市・県民税
・第 4 期分 ■国民健康保険料、介護保険料・第 8 期分 ■後期高齢者医療保険料・第 7 期分 ■納期限 1 月 31 日(木)

納付には、便利で安心な口座振替
を利用してください。

住宅用地の申告

昨年中に住宅の新築・増築や、土地または建物の用途を変更した人は、1 月 31 日(木)までに申告してください。土地の固定資産税と都市計画税が変わることがあります。

☎ 資産税課

(☎ 30-9012、FAX 30-9753)

市有地を売却

■物件 = 地目面積・予定価格①西町 187 番 1、187 番 12 = 宅地 1,199.48㎡・5,530 万円 ②国分町 866 番 36 = 宅地 656.94㎡・2,575 万円 ③城島町青木島 36

番 30 = 宅地 498.79㎡・440 万円 ④城島町青木島 36 番 31 = 宅地 913.16㎡、29 番 21 = 雑種地 15.27㎡・819 万円 ■入札日 2 月 25 日(月) 10 時～ ■対象税の滞納が無く、暴力的行為を行う組織に属していない人など ■申込締切 2 月 12 日(火)。申込書は申込先に準備

【説明会】1 月 25 日(金) 10 時 ■申し込み不要

いずれも会場は本庁舎 3 階会議室。

☎ 財産管理課

(☎ 30-9059、FAX 30-9712)

建設工事入札参加資格申請を受け付け

■対象平成 31 年度～ 33 年度に当たる年に市が発注する建設工事の競争入札参加希望事業者 ■申込期間 1 月 4 日(金)～ 31 日(木) ■申込方法 電子申請

☎ 契約課

(☎ 30-9171、FAX 30-9713)

農地の貸借申請を受け付け

■対象市街化区域外の農地 ■申込期間 1 月 4 日(金)～ 31 日(木)。申込書

は申込先、各事務所に準備

☎ 農業委員会事務局

(☎ 30-9236、FAX 30-9717)

下水道責任技術者登録申請を受け付け

■対象①有効期限内の責任技術者試験合格証を持つ人 ②県内の他市町村に登録している人 ③3 月 31 日に有効期限が満了する人 ■手数料①②新規 2,000 円。③更新 1,000 円 ■申込期間 1 月 15 日(火)～ 31 日(木)。申込書は申込先に準備

☎ 給排水設備課

(☎ 30-8569、FAX 38-2694)

昔の町並み・川の風景写真を募集

「筑後川 100 年史」の製作に向け、筑後川流域の町並みの様子や川の風景、川や水に関わる生活の様子などの写真を募集します。

■申込締切 2 月 28 日(木)。詳細は筑後川河川事務所、市ホームページに掲載

☎ 北部九州河川利用協会

(☎ 34-6733、FAX 32-6977)